

平成 18 年 9 月 30 日

第 39 回 番組審議委員会 議事録

1. 開催日時 平成 18 年 9 月 21 日
2. 開催場所 株式会社 奈良シティエムコミュニケーションズ
3. 委員総数 7 名
出席委員数 2 名
- 出席委員の氏名 佐久間 重彰、滝 直子
- 欠席委員の氏名 大矢 康子、玉置 知子、西田 哲雄、藤井 和美、森元 賢治、
(アンケート提出)
- 放送局側出席者 大上 俊子
4. 議 事 番組審議
その他
5. 議事の概要 ○番組審議 試聴番組について説明
- 「ハートフルサウンド」**
毎週土曜日 午前 11 時 30 分 (再放送は火曜日午後 1 時 30 分) から 30 分間の番組です。基本的には 3 つのキーワード (リラックス・メモリー・ワクワク) に沿ってゲストが選んだ曲を聞きながらパーソナリティ若杉幸代とゲストの楽しいおしゃべりをお届けしています。今回の試聴分は 8 月 26 日放送分です。ご意見をお聞かせください。
- 「聞いてヨ！わが街だより」
毎月第 1 木曜日の午前 10 時 (再放送は土曜日午後 4 時) から 15 分間の番組です。防犯活動や子育て支援活動、環境保全や文化振興など様々な活動を通じて豊かで住みやすい安全なまちづくりに活躍されている方々の活動ぶりを紹介する番組です。今回は 7 月 6 日放送分をお聴き頂きます。感想をお聞かせ下さい。
6. 審議内容 番組審議
(1) 番組試聴
委員よりの意見
- 「ハートフルサウンド」
ゲストが 3 つのテーマにそって曲を選んでますが、テーマに対しての音楽の選曲がとてもよく音楽も楽しめた。パーソナリティがゲストがテーマに対してとくしやすいように、話をされているのが良かった。
音楽番組はリラックスでき聞きやすいです。パーソナリティとゲストの言葉のやりとりが難しいと思いました。(パーソナリティの問いかけにゲストの答えがなかなかでない時にパーソナリティが答えも話していたり)
強烈な印象も特に受けませんが、まさにキーワードどおりの番組内容だと

思った。番組の放送時間枠的にもびったりの内容だと思う。

今回の出演は楽団の1員はもとより、音楽をこよなく愛し演奏に没頭している様子がよく伝わってきた。パーソナリティとのさわやかなトークは番組をいっそう盛りあげてくれています。ジャンルを問わないこの番組の今後が楽しみです。

音楽好きの私には楽しい企画の番組です。始まりがゆったりスタートするのに対し、インタビューが始まると、聞き手の質問に聞き手が答えているように感じられたのですが、もっとゲストに話してもらったほうが良いのではないかと思います。

パーソナリティとゲストがうまくかみ合っていないところもあって、楽しいおしゃべりという感じではなかった。今まで知らなかった曲と出会えたり、曲の解説があるので興味を持ちやすいと思った。私はクラシックを聞かないのですが、たまには聞くのもいいなと思った。

ブームになりつつある『クラシック』をとりあげられ、どんなものかなという思いで聞きはじめましたが、なかなかわかりやすく楽しく聞くことができました。ゲストのちょっとした曲に対する思いや説明が入って良かったです。

○「聞いてヨ！わが街だより」

子どもたちの為に自治会自らが、子どもたちの「遊び場」や「もちつき」「生き物観察」などされているところが、今の子どもたちをどのように安全に遊ばすことができるのか、少し考えさせられました。

地域の情報がいろいろとわかり、うれしい番組ですが、マイクを向けてばかりいることと、代名詞が多いので、何を話しておられるのか理解しにくかった。

手作りでローカル向けの番組であるというのは理解できるが、リスナー側からすればありきたりな情報では関心をもてない。このような活動は多くの地域であると思うので別の情報の方が良いのではないか。

地区子ども会の活動の様子。なにかと安全安心が問われる昨今、より良い紹介ぶりだと思う。さて住みよい地域福祉の町づくりして奈良全般・奈良市社会福祉協議会も推進していると聞いているこの取り組みについても取材・放送してみたいはいかがでしょうか？

活動の内容はよくわかりましたが、今回は大安寺西地区ということでしたが、まず最初に地域の環境や特色（例えば住宅地なのか、商業地か農家が多い地域なのか、また核家族が多いのかなど）の説明があると、活動の内容が、もっと理解しやすいと思う。

ゆっくりとした話し方なので聞きやすく、話しをうまくつないでいるのでわかりやすかった。自分の住んでいる町でも、知らないところで活動されている方はたくさんいるので、知るきっかけにはとても良い番組だ

と思う。

大安寺という比較的近い場所の話題だったので興味深く聞くことができました。小中学生の子どもをもつ年代の私としては、自分の地域活動に参考になるところがあった。

7．会社からの答申

ご意見を今後の番組づくりの参考にさせていただきます。

8．審議機関の答申または、改善に対してとった処置およびその年月日

パーソナリティに対し、議事録の配布（10月中旬予定）

9．審議機関の答申または、意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

第39回番組審議委員会議事録は、事務所と一般見学者スペースに据置

また、当社ホームページ（<http://www.nara.fm>）にて、10月中旬公表。

10．その他参考となる事項

なし